



バドミントン山形

山形県バドミントン協会広報

2016 No.51

<http://www.badminton-yamagata.net> ー大会日程等はこちらでご覧になれますー

第51号

平成28年3月19日

発行

山形県

バドミントン

協会

印刷 寒河江印刷株式会社

平成27年度 第42回東北総合体育大会

男子総合優勝！

五十嵐優選手

女子総合3位、 男女総合2位！

特集：強化を考える

遠藤保樹選手・高橋俊満選手

東北総体を振り返って

東北バドミントン選手権大会

女子監督 佐藤美代子



平成27年8月20日
（23日まで、岩手県
北上市北上総合体育
館において、第42回

東北総合体育大会が開催されました。

今大会は、私も30年近く出場して
いますが、久しぶりの快挙となりました
ので、この感動を皆さんにお伝えした
と思います。

男子総合優勝は、平成20年に鶴岡市
で開催の日以来で、7年ぶりに優勝旗
を奪還できました。

並み居る強豪、日本リーグで活躍し
ている選手達や実業団チームを押さえ
ての快挙で、参加した個々の努力の成
果が産んだ勝利です。特に青年男子単
のベスト4 田中貴志、30歳代単 優
勝遠藤保樹、ベスト4伊藤大、40歳代
単優勝 神保一寿など、1戦1戦強打
と強打をかわすレシーブの応戦は、見
応えのある試合でした。

女子はここ何年も低迷の時代が続い
ていましたが、今年度は30歳代40歳代
がベスト4に50歳代2位と成績を残せ
た結果、女子総合3位という成果を勝
ち取ることができました。

これからまだまだ青年女子のレベル
アップを図らないと、上位に食い込む
のは難しいかとは思いますが、課題を
残しながらも、男女ともに明るい光が
見えてきた大会でした。



特別対談 ～山形の強化を語る～

山形県バドミントン協会理事長丸山勝美さん、強化委員長遠藤保樹さん、全日本ナショナルメンバーB代表中央大学五十嵐優さんに山形県の強化について熱くその思いを語っていただきました。

2015年を振り返って

●**司会**…2015年は世界では、桃田選手の活躍を始め日本人選手の活躍が目立った年であり、山形県にとっても、東北総体での山形県選手団の躍進など、よい1年となりました。また、五十嵐選手は、インカレでの活躍や全日本総合では桃田選手から1ゲームを取るなど躍進し全日本のメンバーにも選ばれるなど素晴らしい年になったと思います。1年を振り返って感想をお願いします。

●**丸山**…新理事長としては、強化に加え、競技や審判、指導普及など広範な気配りが必要となったことが挙げられます。また、2年後には南東北インターハイが山形県を会場に行われるのでそれに向けた協会一丸となった強化も必要となっています。今回の東北総体の成績は、各年代の頑張りの結果であり、そうした年に理事長として総監督を勤められてよかったですと思います。昔は、山形にもたくさんの方の全日本の代表や監督などおられて、日本の中心的な位置に居た訳ですが、1980年代以降は、なかなかそうしたメンバー

もなかった中で、五十嵐選手の全日本入りは山形県にとっても大変うれしい年となりました。

●**遠藤**…強化委員長を今年から努めています。その前から先輩方と一緒に強化スタッフとして活動を行ってきましたし、委員長になってからも皆さんと相談しながら進めています。また、大きな苦労は感じていません。また、新理事長が同じ地区ですので、いつでも相談できることもあり、恵まれた環境の中で務めることができます。

●**五十嵐**…高校では県外でしたが、大きな舞台での活躍で山形の人に恩返しできたことがよかったです。まだまだ上がありますので、皆さんの期待に応えられるようこれからも頑張っていきたいと思っています。

山形の強化について

●**司会**…山形県の強化についてどうお考えでしょうか。

●**丸山**…以前は、小学校から高校まで同じ県内が普通でしたが、最近の強豪高校は全国から集まってきており、その中で、県内単独で対抗して成果を残すのは難しいところもあります。しかし、全国で活躍している選手の中には、地元で成長して成果を出している選手もいるので、小さいところからの一貫した指導体制があれば可能性はあると思います。昨年のコーチングキャンプのような研修で統一した指導体制を確立していくことな

どが一例です。

●遠藤・山形には、情熱を持った指導者が県内各地にいますし、小中高とも少しづつ力をつけてきており、五十嵐選手をはじめジュニアのオーラジャパンに選出される選手も出てきています。これも、不振の時代があったからこそ、何とかしたいという先輩方のジュニアからの強化が実を結びつつあるんだと思います。しかし、高校生の場合は、東北は全国レベルの高校がひしめく中で勝ち上がるのは難しいものとなっています。そのため、中学でトップレベルの選手が他県に行ったり、社会人となっても、戻ってくる実業団がないなどの実情もあり難しい問題もあります。実業団のあるところは、小中高校の成績もよいところが多いので、全体の底上げのためにも、地元の人々の強化を図っていくことも大切だと思っています。



強豪校との対戦では、どこかであきらめてしまう部分があると思います。強豪校は、競っても勝ち切って今の結果があるので、すぐには勝てなくても、追いつくための強い気持ちをもっていればどんどん強くなっていくので、そうした気持ちが必要だと思います。

プレーヤーとして一言

●丸山・特別なことはやっていませんが、ずっと試合に出続けていることや、若い人(中・高校生)にトレーニングを見せたりすることなどかと思っています。(遠藤・今も黙々とやっていますよ。(笑)) いい年してと思われるかもしれませんが、そうじゃないと続けられないよということも伝えられればいいと思っています。五十嵐選手にも負けたくありませんので(笑)。五十嵐選手の活躍は地元でもよい刺激を受けています。一緒のコートで練習を行うだけで意識が変わりますから、こうした繋がりが大切だと思います。また、山形出身の選手がオリンピックに出ることになれば、起爆剤として後に続く選手が出てくることにつながると思いますので、五十嵐選手がいる今がチャンスだと思っています。

●遠藤・プレーヤーとしての心構えというより、中学校や高校生の相手をするのが今の自分の練習となっていますが、今の成績が残せているのは、20代の県の強化練習などでハ



ドな練習(Kさんにいじめられた(笑)こと)が貯金となって今のプレーができているのだと思います。その当時は全くそうは思っています。出られるというのは、家族や職場の理解があつてこそのものであり、実力があつてもなかなかそうはいかない若い人が多い中で、本当にありがたい事だと思っています。

●五十嵐・大学生は自分の時間を沢山持てるし、他の誘惑も多いのですが(笑)、出来るだけバドミントンのことを考える時間を増やすようにしています。練習時間だけでなく、生活の面も含めて自宅でもビデオなどを見て研究したりしています。バドミントンの事が好きだと、それに関わる時間が長くなるし、長くなると強くなれるので、若い人も好きになることが大切だと思います。

今後の抱負について

●丸山・47インターハイでは男女とも

よい成績を収めているので、当面は、H29のインターハイに向けて良い成績が残せるようにしたいと思います。そこで良い成績を残すことで、後に続く生徒たちの目標にもなりますから、その目標を作る意味でも、強化に向けて対策を考えていきたいと思っています。

●遠藤・強化委員長とはいっても、それぞれの強化は各カテゴリーの監督・指導者に担っていただいているので、各指導者の皆さんと連携を取ってバックアップしながら理事長とも相談しながら強化を進めていきたいと思っています。

●五十嵐・当面はインカレなど全国大会での優勝や東京オリンピック出場などを目標にしていきたいですが、将来的には自分の頑張りが周り人達の頑張る気持ちをおこさせるような選手になりたいと思っています。

●司会・ありがとうございます。それぞれの立場で頑張ってください。
司会・広報委員長 高橋耕太郎



大会を 振り返って

国民体育大会に参加して

成年女子監督 杉山 慶太

この度、第70回紀の国わかやま国体バドミントン競技が10月2日から5日まで和歌山県石出市にて開催され、鈴木香織（でん六）、笹原希（槌屋）、八木瑞月（神奈川大学）の3名で出場しました。

試合ではダブルス、シングルス共にファイナルの激闘を制し、見事2回戦を突破することができました。翌日の3回戦は兵庫で強豪実業団選手から圧倒されてしまい、3回戦敗退でベスト16という結果となりました。これまでサポート、御指導いただきました皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。



第14回 日本バドミントン ジュニアグランプリ2015

【男子】

監督 神保 一寿（県強化スタッフ）
コーチ 島貫 祥寿（県強化スタッフ）

選手

小学生 門脇 令（鶴岡城北）
島貫 陽仁（ふじかけ）
中学生 五十嵐光海（鶴岡一中）
小野 剛嗣（山形三中）
花輪 幸汰（天童一中）
高校生 澁谷 光希（鶴岡工業）
山本 祐貴（鶴岡工業）
後藤 駿斗（鶴岡工業）

平成27年11月20日～22日に日本バドミントンジュニアグランプリ大会に山形県選手として出場しました。

今年の予選リーグの相手は富山県と宮崎県でした。

前日の4県合同練習会で男子選手がとても良い内容でスパarringしてたので、とても対戦が楽しみでした。

初戦が宮崎県でした。小学生の門脇がファイナルで勝利しましたが、続く中学生の五十嵐が相手のスピードに押されて負けました。そこから、高校生の後藤がファイナルで勝利し、続く中学生ダブルス花輪、小野は相手のパワーに押されて負けました。2対2となり高校生ダブルスの澁谷、山本がストレートで下し、山形県の1勝になりました。

続く富山県は小学生の島貫、中学生の五十嵐がファイナルの接戦の末に負けてしまいました。どちらも内容が良かっただけに残念でした。続く高校生の後藤は

相手のスピード、フェイント、正確なストロークに押されて負けました。続く中学生のダブルス、高校生のダブルスもレベルの違いを見せつけられて、結果、予選リーグ1勝1敗で予選リーグ敗退が決まりました。



今年も新人の選手で大会に望みました。他県は3年生を出場させて試合に望むことが多い中、山形県の選手は力いっぱい戦い挑戦したと監督ながら感激したところでした。選手達、ありがとうございました！

【女子】

監督 剣持 路子（県強化スタッフ）
コーチ 高橋 俊満（県強化スタッフ）

選手

小学生 志田 真偉（立川）
太田 咲（天童市）
中学生 庄司 晴香（天童三中）
鈴木 育実（鶴岡五中）
白田 愛美（米沢二中）
高校生 吉田 爽（山形西）
村山 可純（山形城北）
岡田 梓沙（山形城北）

平成27年11月20日～22日に宮城県で第14回日本バドミントンジュニアグランプリ

り2015大会が行われ、山形県代表として参加致しました。予選リーグの抽選で、富山県、長崎県との対戦となりました。

試合結果は、富山、長崎と小学生で1勝することはできましたが後が続かず敗戦となりました。富山、長崎両県との差は、パワー、シャトルに対する執念など、気持ちの面での差も見せつけられた形となりました。

この大会を通じて、各年代とも全国との差を感じ、これから何をすべきか、自分には何が足りないかなどを感じとってくれたと思います。

この経験を無駄にせず、選手・スタッフ一同、レベル向上に向けて頑張りたいと思います。

最後となりましたが、たくさん応援を頂き、スタッフ、選手一同心より感謝申し上げます。



山形

山形地区の強化について

強化委員長 早坂 隆

現在、ジュニア強化として中学生（約40名）を対象とした練習会を県体育館において月に3〜6回程度実施しています。レベルに幅があるため、強化・指導の両面からの練習会となっており、強化部を中心として他の部会からの協力を得て行っております。日頃、基本・パターン・応用練習を中心に、大会が近いとゲーム練習を追加しています。以前、山形三中男子、天童二中女子が団体でベスト8に入賞したり、大山琢也選手がシングルスで全中ベスト8に入賞した時期もありましたが、近年は厳しい状況です。昨年間催された全小で5年生以下女子シングルスにおいて、遠藤心夏選手が入賞したのは明るい話題です。

全国でベスト8以上を狙える選手を育てること、そしてまたそのような選手を育てることができる指導者を育成することを目標にこれからも指導に力を入れて行きたいと考えております。



新庄

新庄地区の強化について

強化部長 高橋 俊満

今年度の当地区の強化策として、例年通り小・中・高の地区上位選手を対象とした強化練習会を実施しておりますが、大きく変わった点が二つほどあります。

一つ目は、新庄市体育館の改築工事に

より約一年間の使用が出来ないことで、活動拠点を失いかけておりましたが、地元の高校や他の施設の協力を得て、例年通りの内容とまではいかないものの練習会を行うことが出来ました。その結果得られたものは大きく、選手の強化のみならず高校や他の施設との連携強化にも繋げることとなりました。

二つ目は、山形インターハイ開催による、選手・スタッフの意欲向上です。「地元から選手を出場させてあげたい」、「地元で開催されるインターハイに出場したい」、様々な声を耳にします。そして、各年代で新庄地区の選手や出身の選手が大きな結果を残し始めており、高校生はあと一步のところまできています。

そうしたことから、今後も我々は選手達へ出来る限りのサポートをしつつも、共に挑戦していきます。そして当地区の強化は固定観念にとらわれず常に変化し、その場、その年代に応じた強化策を練りつつ、前進していきたいと思っております。



米沢

米沢バドミントン協会の強化活動の取り組み

広報委員長 登坂 雅彦

米沢バドミントン協会は委員会としての強化委員会が高体連委員会の協力を仰ぎ中学・高校生を中心に年6回程度行っています。強化指定選手を選考し5月から始まり各大会に向けての強化練習会や課題を持った強化練習の内容となっております。強化委員会のメンバーを中心とし経験豊富な人材が一丸となって強化に当たっています。強化指定選手だけでなく底上げを図る意味でも高体連委員会によるビギナー講習会・未経験者のためのあすなる大会の開催など様々な行事を行っています。

小学生は各スポーツ少年団を中心に練習を行い、春・秋の大会にて交流、対戦にてレベルアップを図り、県大会等の出場活躍に向けて頑張っています。

協会にては競技大会にて顕著な成績をあげた選手に対して栄光章を設けており、表彰することにより今後のさらなる活躍を応援しています。



鶴岡

鶴岡地区の強化について

広報部長 舟 腰 磨結実

当地区では、小学生から社会人まで、所属チームの垣根を越えた、通年事業を行っています。

中心は「鶴岡バドミントンクラブ」です。このクラブは、中学生を対象に昭和57年結成した「ジュニアクラブ」と、高校生・社会人を対象に昭和59年結成した「トップ強化チーム」を母体に、平成15年に発足しました。

現在は、地区上位の小・中学生合同の「ジュニアA」、地区トップの中学生中心の「ジュニアB」、地区トップの高校生・社会人対象の「ユース」の3コースで、それぞれ週1回練習しています。

他には、鶴岡市民健康スポーツクラブと共同で、地区協会選抜の小・中学生を対象とした「育成コース」と、社会人を中心とした「ノック練」を、通年行っています。

また、単発事業として、日本リーグ等の選手を招いての強化練習や、スポ少・中学校等の要請に応じた、指導者派遣も行っています。

加えて、平成27年度は、県協会のご協力のもと、日本バドミントン指導者連盟の「コーチングキャンプ」を、9月に実施しました。また、強化に関連する事業として、昨年度と今年度の8月、日本体育協会の「日韓青少年夏季スポーツ交流事業」に、小中学生及び指導者を派遣しました。



酒田

強化よりは育成になります

理事長 伊原 淳

他地区ではスポ少、中学、高校の部活動を経て大学、社会人といった流れがありますがこと酒田においてはいわば源流となるジュニア、中学校階層の組織がありません。

そうした中でも、地区内でバドミントンに興味を持つ子供たちも増えてきており、小学校での定番種目の野球、バスケット、サッカーなどに無い魅力を感じているようで、ここ数年で、高校や小中学校の生徒、児童による十数名規模のサークルの結成となりました。

小学生は競技レベルよりも続けてもらうことに重点。中学生については地区内の大会で高校、社会人に挑ませるとともに、今年度久々に酒田飽海地区から県中総体、県新人戦への出場を果たすことができました。出場にあたっては地区代表の選考も含め、準備に協会役員がバックアップを行いました。日頃の練習に加え大会引率など忙しい毎日となりましたが、多くの関係者からご協力いただき、エントリーした生徒たちにも大いに励みになりました。

今後は、いま集う子供たちが中学、高校と進学する中でバドミントンができる環境をつくり、将来の一般社会人階層の充実につながるよう頑張っていきたいと思っております。



北都銀行バドミントン部のバドミントン教室

小学生

小学生連盟の強化対策について

強化委員長 安達 徳雄

平成25年度に山形で開催された全国小学生大会を機に、県内の小学生の普及・育成・活動の活性化と技術の向上を目的に強化部が発足しました。

強化部の目標として、①一人の人間として立派な行動ができる選手を育成すること。②全国大会で入賞出来る選手を育成すること、を目指しています。

現在の県内の選手の特徴として、ラリーは出来ても結果につながらない。厳しくなると自分からミスして失点する。メンタルの弱さから上位選手との対戦では、不慣れと気おくれで敗戦するなどがあげられます。

以上のことを克服するために実施している主な練習は、基本練習でのストロークの正確性（ミスをしな）及び体幹強化によるパワー向上（相手選手より我慢ができる）です。この2つの要素を強化することで選手自身のプレーの幅が広がり、勝利が増えることとなり、結果として勝利から来るメンタルの向上（自信）につながることを期待しています。

また、練習の最終メニューではランク分けによる練習試合で各選手の長所・短所を確認しプレーの修正などを重点に実施しています。

月に1〜2回の強化練習ではすぐに強い選手を育てることは困難ですので、日頃から所属クラブの練習でも、「ミスを減らす心構え」を大切にしながら、今後とも選手強化に向け連携と支援を行ってまいります。



山形県バドミントン協会 強化指定選手

男子			女子		
高校生			高校生		
後藤 駿斗	鶴岡工業	2年	吉田 爽	山形西	2年
渋谷 光希	鶴岡工業	2年	村山 可純	山形城北	2年
山本 祐貴	鶴岡工業	2年	原田 淑麗	山本学園	2年
大島 千聖	山本学園	2年	岡田 梓沙	山形城北	2年
鈴木 遊	山本学園	2年	花輪 祥子	山形西	1年
山口 紘和	新庄南	2年	長島 聖梨	山形城北	1年
渡邊 凜太郎	新庄南	2年	名村 怜	山形城北	1年
牛澤 晃太	山本学園	1年			
中学生			中学生		
高橋 翔馬	白鷹中	2年	庄司 晴香	天童三中	2年
五十嵐光海	鶴岡一中	2年	狩野さくら	天童一中	2年
花輪 幸汰	天童一中	2年	原 舞華	天童三中	2年
渡邊 大智	山形二中	2年	井澤 未来	天童二中	2年
大場 詩文	天童二中	2年	須藤ほのか	天童二中	2年
堀 春樹	山形七中	2年	菅野 涼葉	長井南中	2年
安孫子大佑	山形七中	2年	白田 愛美	米沢二中	2年
小野 剛嗣	山形三中	2年	鈴木 育実	鶴岡五中	1年
赤松大杏吉	天童二中	1年	加藤 綾菜	長井南中	1年
小学生			小学生		
島貫 陽仁	ふじかけ	6年	志田 真倅	立 川	6年
門脇 令	鶴岡城北	6年	太田 咲	天童市	6年
山科 陽翔	奥羽JBC	6年	今田ひなた	奥羽JBC	6年
金田 侑真	奥羽JBC	6年	遠藤 心夏	上山ジュニア	5年

2016年ジュニアナショナルチーム (U13)に選出されて 遠藤心夏選手に聞く



Q：今回の全小大会での勝利はどういうところがよかったですか？

心：ミスが少ないプレーを心掛けたことと、普段の練習では、試合を意識した1対2の練習を行って、長いラリーができるようになったことだと思います。それと、全国大会では、1本ではなかなか決まらないうえ、相手も簡単にミスをしないうえ、ラリーの中でポディーを狙ってだんだん自分の得意なショットが打てるような展開に持ち込めるように心がけたことだと思います。

全国小学生大会でベスト8入りし、ジュニアナショナルのメンバーに選ばれるなど、飛躍の年となった遠藤心夏選手にお聞きしました。

Q：今後に向けての目標をお願いします。

心：普段のスポーツの練習では、コーチや中学生に相手をしてもらい、強いスマッシュでもしっかりとリシーブができるように練習を行って、強くて速い相手でもラリーを続けるようにし、来年度の全国大会で、一つでも多く勝てるように頑張りたいと思います。

Q：怪我の無いように頑張ってください。

心：遠藤心夏選手、Q：司会

Q：いつも心掛けていることはありますか？

心：練習試合でも、簡単にミスをしないうえに心掛けています。それと、食事面ではバランスを考えて母が食事を作ってくれるので、好き嫌いの無いように食べるようにしています。

平成28年2月13日(土) 山形県体育館

第21回山形県小学生バドミントン大会シングルス

2月13日山形県体育館にて、今年度の小学生大会の最後を締めくくる、県小学生シングルス大会が行われました。6年生にとっては、小学生として出場する最後の大会でもあります。比較的暖かい天候の中、1年生から6年生まで、コートの中で熱い戦いが繰り広げられました。

優勝した皆さんに、「この1年間、特にがんばった練習」を聞いてみました。



男子 難波 瞳輝 (致道バド)
「スマッシュを速くこと」



女子 高橋 心 (米沢南JBC)
「クリアを速く飛ばすこと」



男子 石沢 太一 (ふじかけバド)
「フォアだけでなく、バックでもコースをねらうこと」



女子 山川 恵美 (ふじかけバド)
「スマッシュがもつと速くうてるようにがんばった」



男子 佐藤 愛翔 (天山バド)
「2年生の時よりもスマッシュとフットワークを速くすること」



女子 榎本 美優 (愛宕ライオン)
「もっと速くクリアを飛ばすこと」



男子 今田 竜大 (奥羽JBC)
「3年生の時よりもフットワークを速くしてクリアをねらって打つこと」



女子 佐々木美輝 (米沢南JBC)
「ネットやアウトのミスを少なくすること」



男子 大場 世嵐 (山ロバド)
「ノックの練習で前後のフットワークを頑張ってきた」



女子 遠藤 心夏 (上山Jバド)
「攻撃の時にミスをなくすために、2対1での練習を頑張った」



男子 門脇 令 (鶴岡城北バド)
「ミスを少なくし、クリアを奥に飛ばすために、ホームポジションから後ろの時の打ち方を頑張ってきた」



女子 志田 真倅 (立川バド)
「ラリーでミスをしないように、つなげることを頑張ってきた」

委員会報告

◆競技委員会

下記4大会の運営

- ・第39回山形県バドミントン総合選手権大会 H27.5.2(土)
(米沢市営体育館)
- ・全日本シニア山形県予選会 H27.6.13(土) (山形県体育館)
- ・第70回国体山形県予選会 H27.7.10(金)～12(日) (山形県総合運動公園)
- ・JOC全日本ジュニア山形県予選会 H27.8.15(土) (山形県総合運動公園)
- ・第8回山形県高校生あすなろバドミントン大会 H28.2.6(土) (山形県体育館)



◆強化委員会

○基礎強化～各地区、スポ少、中学校、高等学校の指導者対象のレベルアップ

- ・強化委員会の開催 H27.7.13(日)、11.16(日)
- ・ジュニア強化事業 H28.2.27(土) NTT東日本バドミントン部 (山形県体育館)

○ジュニア強化～全国ベスト8以上を目標に強化

- ・ジュニアグランプリ強化練習会 H27.11.15(日)
- ・強化指定選手練習会 H27.12.6(日)、23(水)、H28.1.17(日)、2.21(日)、3.12(土)～13(日)
- ・中学校選抜の県外遠征(秋田・岩手・山形)3県練習会 H28.2.11(木) (秋田県美郷町)
- ・チャンピオンシップ大会への参加(中学校・高校) H28.2.13(土)～14(日) (山形県総合運動公園)



○強化練習会～国民体育大会、東北選手権大会出場選手の強化

- ・県内強化練習会 H27.8.16(日) (山形県体育館)

◆審判委員会

- ・審判委員会の開催 H27.7.11(土)、H28.2.13(土)
- ・公認審判員資格審査検定会
県協会 H27.7.4(土)、7.11(土)、山形地区 H27.12.13(日)、新庄地区 H27.6.14(日)、鶴岡地区 H27.10.12(月)、米沢地区 H27.4.20(日)、レディース連盟 H27.9.26(土)
- ・東北ミニ国体(岩手県北上市、H27.8.21(金)～23(日))への審判員派遣 2名
- ・東日本大学生選手権大会、東北中体連への審判員派遣依頼

各地区別審判員数(H28.2.1現在)

	1級	2級	3級	準3級	計
山形	10	19	116	160	305
新庄	3	4	29	0	36
酒田	2	0	11	0	13
鶴岡	2	3	87	65	157
米沢	9	7	80	60	156
合計	26	33	323	285	667

※準3級は今年度取得者数

◆指導普及委員会・事業委員会

下記講習会、大会の開催

- ・バドミントンコーチングキャンプ2015の開催 H27.9.26(土)～27(日) (羽黒体育館)
- ・山形県高校生あすなろ大会 H28.2.6(土) (山形県体育館)
- ・NTT東日本バドミントン教室 H28.2.27(土) (山形県体育館)

◆高等学校体育連盟

○県専門部理事会の開催 H27.4.21、5.18、7.30、10.20、H28.2.17

○下記大会の開催・運営

- ・県高校春季選手権大会 H27.4.25(土) (山形県総合運動公園)
- ・県高校総体 H27.6.5(金)～7(日) (山形県総合運動公園)
- ・県定時制通信制大会 H27.6.20(土) (酒田光陵高校)
- ・県高等学校新人大会 H27.11.7(土)～8(日) (尾花沢市体育館、県立北村山高校)
- ・ジャワ杯高校選手権大会 H27.11.23(月) (櫛引スポーツセンター)

Badminton / Tennis / Soft tennis

ラケットショップ山形

TEL:023-643-6238

住所: 〒990-2482
山形県山形市久保田1丁目8-6

営業時間 AM9:00～PM20:00(平日)
AM9:00～PM19:00(日曜・祝日)

定休日 毎週 水曜日

Practice, Practice, Practice All day, Everyday.

連

盟

報

告

- ・県高校生あすなろ大会 H28.2.6(土) (山形県体育館)
- ・全国高等学校選抜大会 H28.3.25(金)～28(月) (小真木原総合体育館ほか)

◇中学校体育連盟

- 県理事会開催 H27.5.13(水)、11.19(木)～20(金)
- 下記大会の開催・運営
 - ・県中学校体育大会 H27.7.24(金)～26(日) (新庄中学校、真室川中学校)
 - ・県新人体育大会 H27.10.17(土) (真室川町町民体育館、真室川中学校)
 - ・県ラケットショップ杯1年生大会 H28.1.23(土) (山形県体育館)
- 強化練習会の開催 H27.8.2(日) (小真木原総合体育館)、11.14(土) (天童市スポーツセンター)

◇小学生連盟

- 下記大会の開催・運営
 - ・小学生ABC大会県予選会 H27.4.29(水) (山形県体育館)
 - ・若葉カップ全国小学生大会県予選会 H27.6.6(日) (置賜生涯学習プラザ)
 - ・県小学生学年別選手権大会 H27.7.25(土) (山形県体育館)
 - ・小学生ダブルス大会 H27.9.22(火) (山形県体育館)
 - ・県少年少女スポーツ交流大会 H27.10.4(日) (天童市スポーツセンター)
 - ・県スポーツ少年団交流大会 H27.11.23(月) (置賜生涯学習プラザ)
 - ・県小学生シングルス大会 H28.2.13(土) (山形県体育館)
- 強化練習会開催 H27.11.14(土)～15(日)、12.5(土)～6(日)、H28.3.19(土)

◇教職員連盟

- ・バドミントンチャンピオンシップイン山形の開催 H28.2.13(土)～14(日) (県総合運動公園)

◇シニア連盟

- ・ジャワ杯シニアミックスバドミントン団体戦大会の開催 H27.8.2(日) (米沢市体育館)
- ・シニアバドミントン大会団体戦の開催 H27.11.15(日) (寒河江市体育館)

◇レディース連盟

- 下記大会の開催
 - ・ヨネックス杯 全日本レディース選手権大会県予選会 H27.4.12(日) (山形県体育館)
 - ・高橋杯山形県レディース大会 H27.5.6(日) (山形県体育館)
 - ・東北地区レディース大会県予選会兼さくらんぼ杯県大会 H27.9.21(日)、9.26(土) (山形県体育館)
- 強化練習会の開催 H27.7.18(土) (森かおり講習会) (山形県体育館)
- 全国大会選手強化練習会の開催 H27.7.4(土) (山形県体育館)

当会は、平成10年4月に山形県におけるジュニアバドミントン競技の健全な普及及び振興を図り、あわせてジュニア層の健康と体力の育成を目的として賛同する人達で組織され発足しました。今年で18年目を迎え、昭和30年代の「バドミントン王国、山形」を県下役員一丸となって復活させるべく、全国大会に通じる選手を育てると共に、「大きな夢・オリンピック出場」の実現に向けて、皆様の協力を得て頑張っております。当育成会は、皆様の会費により運営させていただいております。本年度も東北小学生大会を勝抜いて、第24回全国小学生バドミントン選手権大会に出場した13名の選手に激励金を送り、その中で4年生以下女子シングルスで遠藤心夏(上山ジュニア)選手が準準決勝に進出し、優勝した岡山県の選手に惜敗しましたが、見事全国ベスト8に入賞する活躍をしていただきました。今後とも本県ジュニア選手の育成として「バドミントン王国・山形」実現のため、より一層のご理解・ご支援及び皆様方の会費のご協力をよろしくお願いたします。

山形県ジュニアバドミントン
育成会からの伝達
事務局長 富樫政利



Java Sports
山形市大日町7-28

当店

文翔館 ほんともっと 新庄西通り 遊学館

山形市役所 セーブオン

広い店舗と豊富な品ぞろえ
専門スタッフのアドバイスで
たのしいショッピング♪












♪地域のスポーツ情報満載！
♪耳より、おすすめ商品情報も満載！
♪イベント情報も満載！

Java Sports Ⓐ ジャワスポーツ 山形市大日町7-28
http://www.sports-nakama.com/java-sports TEL.023-633-0333

NTT東日本バドミントン教室開催



平成28年2月27日
(土) 山形県体育館
において、NTT東
日本バドミントン教
室が開催されまし
た。

小学生から高校生まで93名がダツ
シュやフットワーク、ノック、ゲーム
練習など、日本のトップチームの選手
とともに楽しく1日を過ごしまし
た。

今回は、全日本総合選手権やトマス
杯でも活躍した松本徹マネージャーに
インタビュしました。

Q…山形の選手の印象は？

A…東北人は大人しいイメージを持っ
ていましたが、山形の選手は元気が良
い。今年、アンダー13に選出された選
手もおり、それが周りの励みとなり全
体のレベルアップにつながっていく
し、全日本やオリンピックを目指す人

も出てくると思う。

Q…強くなるため選手に伝えたいこと
は？

A…バドミントンを楽しむことを大切
にしてほしい。勝つことだけでなく、
昨日まで出来なかったプレーが出来る
ようになったとか、一つ一つ上手くな
るステップを楽しんでいけば、徐々に
強くなっていくし精神面でも強くなり
厳しい練習も楽しいものになる。もう
一つは、自分で考えて練習を行うこと。
桃田選手などトップ選手もそうした意
識で練習して強くなってきた。ぜひ山
形の選手も常にそういう意識をもって
練習して欲しい。

Q…最後に、山形の良いところは？

A…人柄が優しいところ。それと、食
べ物は山菜や玉こんにやく、日本酒が
おいしいところ。ありがとうございます。
(高橋記)

チャレンジマッチに 参加した選手の感想



○志田真倅選手(立川バド)
球が奥まで届いて、押
されてしまいました。



○高橋翔馬選手(白鷹中)
ショットのスピードと
正確さがすごく、また、
体制を崩してもすぐ立て
直すのがすごかった。



○後藤駿斗選手(鶴岡工業高)
帰ってくる球のコース
がぎりぎり、返すのが
大変だった。



ヨネックス杯・ラケットショップ杯

第8回

山形県高校生あすなろバドミントン大会

平成28年2月6日(土)
山形県体育館

高校からラケットを握った生徒に出場資格を限定し、切磋琢磨することを
目的に開催されている大会も、今年で8回目を迎えました。熱戦を勝ち抜き、
優勝した皆さんをご紹介します。



優勝をねらって
いました。

○女子シングルス 米沢東高等学校 石沢 紗羅
みなさん、優勝おめでとうございます。
県バドミントン協会佐藤美代子副理事長より「バドミントンを好きになっ
てほしい、好きになると練習して強くなることが楽しくなります。」との接
拶がありました。練習も試合も楽しみながら、自分の目標に向かって、が
んばってほしいと思います。
(金子記)



イメージ通りの
試合ができました。

○女子ダブルス 米沢東高等学校
長澤永美子(写真右)
急にダブルスを組むことになったので、あまり練習が
できませんでしたが、はじめて優勝できてうれしいです。
大塚 涼加(写真左)
今日の試合では、ローテーションがうまくできました。
これからは、なまけないで練習を続けて、強くなりた
いと思います。



基礎練習を
がんばりました。

○男子シングルス 山形市立商業高等学校 奈良崎一聖
今回はノックなどの基礎練習を意識してやってきました。
優勝をねらって出場しました。
これからは、経験者の出場する大会でも勝ちたいと思
います。



これからは、経験者の出場
する大会でも勝ちたいです。

○男子ダブルス 山形中央高等学校
近藤 寛汰(写真右)
これからは練習をがんばって、経験者との試合でも勝
てるようになりたいです。
菊地 椋(写真左)
友人から、優勝してね！と言われていたので、優勝の
報告ができることがうれしいです。

大会記録

県大会

ミネクス杯第33回全日本レディスバドミントン選手権大会
第22回都道府県対抗・第17回クラブ対抗 山形県予選会
兼 第1回レディスバドミントン連盟交流大会
(2015.4.12 山形県体育館)

●都道府県対抗の部

フリー(一位者全国大会出場)
一位 今野真由美・清嶋 夏希
(鶴岡バドミントンOB会)

二位 安部 雅子・芳賀 晃子(ワイナース)

40歳以上
一位 笹原 智江・沼澤 宏子(しらとり)

二位 秋庭 郁子・上村 美加
(鶴岡バドミントンOB会)

50歳以上
一位 佐藤美代子・板垣 尚美
(ワイナース・ももぐみ)

二位 加藤つもしり・齋藤 啓子

●クラブ対抗の部(一位チーム全国大会出場)

一位 ALLDアイモンス(鶴岡)

二位 酒田L.B.C(酒田)

●交流大会の部

フリー

一位 石川 樹里・渡部 麗華

二位 三澤 陽子・野尻 真由(ワイナース)

三位 川合 郁・武田 友香
(ZAOフレンズ)

40歳以上

一位 東海林直美・高橋 幸子
(しらとり・FMC)

二位 長沼 志津・柏倉 康子(しらとり)

三位 大友 幸子・佐藤 奈美(ワイナース)

50歳以上

一位 早坂丹貴子・海老原昌子(クイーン)

二位 鈴木恵美子・小関 淳子
(米沢アイリス)

三位 齋藤 泉・会田 直子
(ZAOフレンズ)

60歳以上

一位 小林 ミエ・工藤ちよ子(しらとり)

二位 四釜 松子・須貝とみ子(マリーゴールド)

三位 阿部 順子・東海林功子
(霞城の友入スポーツ愛好会)

70歳以上
一位 村上きよ子・小沢 町子
(霞城の友入スポーツ愛好会)

二位 齋藤 孝子(ひまわり)

井場つや子(シヤトル)

山形県高校春季選手権大会 (2015.4.25 県総合運動公園)

●男子シングルス

一位 菅原 理央(鶴岡工業)

二位 渋谷 光希(鶴岡工業)

三位 矢作 陽輝(新庄南高)

●男子ダブルス

一位 渋谷 光希・後藤 駿斗(鶴岡工業)

二位 菅原 理央・山本 祐貴(鶴岡工業)

三位 金子 智季・佐藤 総飛(鶴岡工業)

●女子シングルス

一位 安部菜美子(長井)

二位 佐藤 結香(山形市商業)

三位 村山 可純(山形城北)

●女子ダブルス

一位 村山 可純・岡田 梓沙(山形城北)

二位 小野 萌香・守谷 仁見(山形市商業)

三位 伊藤 千里・佐藤 結香(山形市商業)

菅原 美里・高野 志保(鶴岡北)

全国小学生ABC県予選会 (2015.4.29 山形県体育館)

●男子シングルスA

一位 島貫 陽仁(ふじかけ)

二位 門脇 令(鶴岡城北)

三位 大場 世風(山口)

●男子シングルスB

一位 油井 颯飛(ふじかけ)

二位 今田 竜大(奥羽JBC)

三位 高貫 壮陸(ふじかけ)

●男子シングルスC

一位 石沢 太一(ふじかけ)

二位 加藤 悠雅(長井JSC)

三位 本間 天朗(鶴岡六学区)

●女子シングルスA

一位 志田 真倅(立川)

二位 遠藤 心夏(上山ジュニア)

三位 太田 ひなた(奥羽JBC)

●女子シングルスB

一位 佐々木美羅(米沢南部JBC)

二位 伊藤 玲奈(南部シヤトル)

三位 佐藤 野乃(天童市)

●女子シングルスC

一位 山川 恵美(ふじかけ)

二位 原 愛(米沢南部JBC)

山形県総合選手権大会 (2015.5.2 米沢市営体育館)

●男子シングルス

一位 田中 貴志(でん六)

二位 原田 雄基(アベニュー)

三位 野尻 光(でん六)

●男子ダブルス

一位 齋藤 俊平・市村 渉(山形)

二位 野尻 光・塚本 昌志(でん六)

三位 田中 貴志・林 泰成(でん六)

●女子シングルス

一位 鈴木 花織(でん六)

二位 菅原 希(榎屋)

三位 清和真理子(鶴岡協会)

●女子ダブルス

一位 菅原 希・鈴木 花織(榎屋・でん六)

二位 鈴木 礼佳・安部優衣子
(東北福祉大・でん六)

三位 阿部 斐子・清和真理子(鶴岡協会)

後藤香朱美・色摩 文佳
(YDE・三友堂看護専門学校)

高橋杯第11回山形県レディスバドミントン大会 (2015.5.6 山形県体育館)

●Aブロック

一位 渡部 麗華・石川 樹里
(しらとり・クイーン)

二位 佐藤 奈美・大友 幸子(ワイナース)

三位 沼澤 宏子・青木絵衣子
(しらとり・クイーン)

●Bブロック

一位 海老原昌子・石澤 美雪(クイーン)

二位 佐藤 奈美・大友 幸子(ワイナース)

三位 沼澤 宏子・青木絵衣子
(しらとり・クイーン)

●Cブロック

一位 齋藤 泉・会田 直子(ZAOフレンズ)

二位 森山 緑・遠藤恵美子
(クイーン・ひまわり)

三位 伊藤真理子・涌井 節子(マリーゴールド)

●Dブロック

一位 四釜 松子・須貝とみ子(マリーゴールド)

二位 永岡 秀子・手塚さよ子(マリーゴールド)

三位 佐藤 敏子・工藤ちよ子(しらとり)

●Eブロック

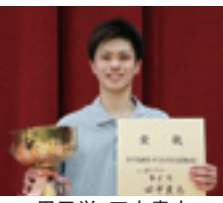
一位 島貫 泰子・阿部 順子
(マリーゴールド・霞城の友入スポーツ愛好会)

二位 柳 加奈子・佐藤 友日(マリーゴールド)

三位 齋藤 孝子・小沢 町子
(ひまわり・霞城の友入スポーツ愛好会)



女子単: 鈴木花織



男子単: 田中貴志



女子複: 菅原 希・鈴木花織



男子複: 市村 渉・齋藤俊平

春の新商品

マメつま

トマト&オリーブ & バジル&オリーブ

株式会社 **でん六**

山形市清住町3丁目2-45 〒990-8506 Tel.023-644-4423

ホームページ <http://www.denroku.co.jp/>

つまんで食べやすい
サクサク新食感おつまみ

山形県高校総体
(2015・6・5) 7 県総合運動公園

●男子団体

- 一位 鶴岡工業
- 二位 山本学園
- 三位 山形南・新庄南

●女子団体

- 一位 山形市立商業
- 二位 山本学園
- 三位 山形城北・山形西

●男子ダブルス

- 一位 渋谷 光希・後藤 駿斗 (鶴岡工業)
- 二位 菅原 理央・山本 祐貴 (鶴岡工業)
- 三位 大島 千聖・鈴木 遊 (山本学園)

●女子ダブルス

- 一位 村山 可純・岡田 梓沙 (山形城北)
- 二位 小野 萌香・守谷 仁見 (山形市商)
- 三位 伊藤 千里・佐藤 結香 (山形市商)

●男子シングルス

- 一位 大沼 琢弥 (山本学園)
- 二位 菅原 理央 (鶴岡工業)
- 三位 志田 圭司 (山本学園)

●女子シングルス

- 一位 安部菜美子 (長井)
- 二位 佐藤 結香 (山形市商)
- 三位 吉田 爽 (山形西)

●学校対抗

- 男子
 - 一位 鶴岡工業
 - 二位 鶴岡工業
 - 三位 霞城II部・米沢工業
- 女子
 - 一位 霞城III部
 - 二位 鶴岡南
 - 三位 霞城I部・霞城IV部

●男子ダブルス

- 一位 鈴木 雅之・土屋 祐斗 (霞城IV部)
- 二位 渡辺 政尊・鈴木 美波 (鶴岡工業)
- 三位 小笠原楓真・手塚 海峰 (米沢工業)

●女子ダブルス

- 一位 アドウィンクラ・シャメン・佐藤 滯菜 (霞城III部)
- 二位 町田 祐希・今井 有香 (鶴岡南)
- 三位 荒井美智佳・村山 亜希 (霞城I部)

●男子シングルス

- 一位 鈴木 雅之 (霞城IV部)
- 二位 渡辺 政尊 (鶴岡工業)

- 三位 高橋 駿 (霞城II部)
- 早坂 夏樹 (鶴岡工業)

●女子シングルス

- 一位 町田 祐希 (鶴岡南)
- 二位 アドウィンクラ・シャメン (霞城III部)
- 三位 長谷川真利菜 (霞城IV部)

●少年男子ダブルス

- 一位 渋谷 光希・後藤 駿斗 (鶴岡工業)
- 二位 菅原 理央・山本 祐貴 (鶴岡工業)
- 三位 大沼 琢弥・鈴木 将也 (山本学園)

●少年男子シングルス

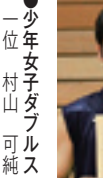
- 一位 菅原 理央 (鶴岡工業)
- 二位 山本 祐貴 (鶴岡工業)
- 三位 渋谷 光希 (鶴岡工業)



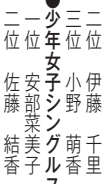
少年男子複: 渋谷光希・後藤駿斗



少年男子単: 菅原理央



少年女子複: 村山可純・岡田梓沙



少年女子単: 安部菜美子

●成年男子シングルス

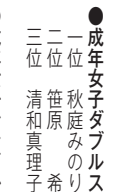
- 一位 五十嵐 優 (中央大学)
- 二位 渋谷 勇希 (明治大学)
- 三位 齋藤 大慎 (日本体育大学)

●成年女子シングルス

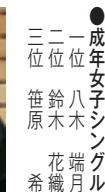
- 一位 遠藤 保樹・高橋 俊清 (鶴岡市シルバー人材センター)
- 二位 富沢 拓・佐藤 俊博 (陸上自衛隊)
- 三位 杉山 慶太・伊藤 大 (鶴岡市消防本部・山新販売)



成年男子複: 五十嵐優・三浦貴大



成年女子複: 秋庭みのり・川越愛奈



成年女子単: 八木端月



成年男子単: 五十嵐優

あなたの頑張り
応援します！

バドミントンに関すること、何でもご相談ください。

鶴岡で
ストリンガーの
いるお店

飛人 本店は「張人」の店です

皆川スポーツ

鶴岡市本町1丁目9-14 (銀座通り)
TEL 0235 (22) 0244
夜8時まで営業！

T'SPORT

タカハシスポーツ

ジヤストフィット宣言

スポーツギアは、人が使ってはじめて威力を発揮するもので、それ自体では何の役にも立ちません。人が使うことによって力を出すものだからこそ、ピッタリのモノを選んでさしあげるべきだと感じます。

T'SPORTは、頑張るバドミントン選手の応援団！

〒906-0071 新庄市小田島町2-56 是非一度アクセスして下さい！
TEL 0233-22-0377 FAX 22-0357 <http://www.sports-takahas.com/japan>
e-mail: taka_sport@bickbo.ne.jp

三位 神保 一寿・近 尚徳
(米沢養護学校・SUMCO)

●40歳以上男子シングルス
一位 神保 一寿(米沢養護学校)
二位 中沢 正幸(丸定)

●40歳以上女子ダブルス
一位 沼澤真理子・沼澤さゆり
(舟形小学校・新庄東高校)

●50歳以上男子ダブルス
一位 小関 勝也・丸山 勝美
(小関カイロプラクティック・鶴岡市役所)

●50歳以上女子ダブルス
一位 佐藤美代子・板垣 尚美(新庄地区協会)

●山形県中学校総体
(2015.7.24~26 新庄中学校・真室川中学校)

●男子団体
一位 天童一中
二位 鶴岡四中
三位 鶴岡一中

●女子団体
一位 天童四中
二位 天童三中
三位 鶴岡三中



男子団体：天童一中



女子団体：天童四中

●男子ダブルス
一位 五十嵐功一・佐藤 輝樹(鶴岡一中)
二位 井上 翔太・安野 優希(鶴岡四中)
三位 大友 雄祐・木村 優理(天童一中)

●女子ダブルス
一位 青柳 朱音・滝口 莉彩(天童四中)
二位 渡邊 瑠菜・情野 雅葉(米沢二中)
三位 竹村 唯・原 舞華(天童二中)

●男子シングルス
一位 赤城 優佑(米沢三中)
二位 安達 大真(鶴岡四中)
三位 中鉢 謙(鶴岡二中)

●女子シングルス
一位 大沼友里愛(天童三中)
二位 佐藤 寧音(山形六中)
三位 三上 菜月(南原中)

●4年生以下男子シングルス
一位 今田 竜大(奥羽JBC)

●4年生以下女子シングルス
一位 今田 真倅(立川)

●5年生以下男子シングルス
一位 島貫 壮陸・成澤 純太(ふじかけ)

●5年生以下女子シングルス
一位 佐藤 直紀・小林 隼人(大山)

●6年生以下男子シングルス
一位 奥山 雄貴・三浦 寛生(沼田)

●6年生以下女子シングルス
一位 志田 真倅(立川)

●7年生以下男子シングルス
一位 今田ひなた(奥羽JBC)

●7年生以下女子シングルス
一位 志田 真倅(立川)

●8年生以下男子シングルス
一位 今田 真倅(立川)

●8年生以下女子シングルス
一位 今田 真倅(立川)

二位 油井 颯飛(ふじかけ)

●5年生以下男子シングルス
一位 中川 煌(沼田)

●6年生以下男子シングルス
一位 難波 魁凌(致道)

●6年生以下女子シングルス
一位 門脇 令(鶴岡城北)

●4年生以下男子シングルス
一位 佐々木美輝(米沢南JBC)

●4年生以下女子シングルス
一位 永岡 野乃(天童市)

●5年生以下男子シングルス
一位 遠藤 心夏(上山ジュニア)

●5年生以下女子シングルス
一位 小野 輝莉(鶴岡JBC)

●6年生以下男子シングルス
一位 志田 真倅(立川)

●6年生以下女子シングルス
一位 志田 真倅(立川)

●4年生以下男子ダブルス
一位 今田ひなた(奥羽JBC)

●4年生以下女子ダブルス
一位 島貫 壮陸・成澤 純太(ふじかけ)

●5年生以下男子ダブルス
一位 小池 陽斗・佐藤 昌樹(鶴岡六学区)

●5年生以下女子ダブルス
一位 安孫子悠也・森谷 悠人(山口)

●6年生以下男子ダブルス
一位 佐藤 直紀・小林 隼人(大山)

●6年生以下女子ダブルス
一位 奥山 雄貴・三浦 寛生(沼田)

●7年生以下男子ダブルス
一位 高橋 直希・渋谷 啓騎(ふじかけ)

●7年生以下女子ダブルス
一位 伊藤 玲奈・佐藤 瑞姫(南部シャトル)

●8年生以下男子ダブルス
一位 松本 奈々・榎本 美優(愛宕アイオ)

●8年生以下女子ダブルス
一位 黒沢 風空・安孫子夏汀(ふじかけ)

●9年生以下男子ダブルス
一位 加藤 結・小川奈々美(広幡)

●9年生以下女子ダブルス
一位 齋藤 梓・齋藤 桜(愛宕アイオ)

●10年生以下男子ダブルス
一位 荒明 雪楠・五十嵐梨帆(大山)

●10年生以下女子ダブルス
一位 梅津 さよ・四金 果菜(長井JSC)

●11年生以下男子ダブルス
一位 齋藤 梓・齋藤 桜(愛宕アイオ)

●11年生以下女子ダブルス
一位 梅津 さよ・四金 果菜(長井JSC)

●12年生以下男子ダブルス
一位 齋藤 梓・齋藤 桜(愛宕アイオ)

●12年生以下女子ダブルス
一位 梅津 さよ・四金 果菜(長井JSC)

●13年生以下男子ダブルス
一位 齋藤 梓・齋藤 桜(愛宕アイオ)

●13年生以下女子ダブルス
一位 梅津 さよ・四金 果菜(長井JSC)

●14年生以下男子ダブルス
一位 齋藤 梓・齋藤 桜(愛宕アイオ)

●14年生以下女子ダブルス
一位 梅津 さよ・四金 果菜(長井JSC)

●15年生以下男子ダブルス
一位 齋藤 梓・齋藤 桜(愛宕アイオ)

●15年生以下女子ダブルス
一位 梅津 さよ・四金 果菜(長井JSC)

●16年生以下男子ダブルス
一位 齋藤 梓・齋藤 桜(愛宕アイオ)

●16年生以下女子ダブルス
一位 梅津 さよ・四金 果菜(長井JSC)

全日本ジュニア山形県予選会
(2015.8.15 県総合運動公園)

●ジュニア男子ダブルス
一位 渋谷 光希・佐藤 駿斗(鶴岡工業)

●ジュニア女子ダブルス
一位 吉田 爽・花輪 祥子(山形西)

●ジュニア男子シングルス
一位 山本 祐貴・後藤 総飛(鶴岡工業)

●ジュニア女子シングルス
一位 吉田 爽・花輪 祥子(山形西)

●ジュニア男子ダブルス
一位 渋谷 光希・佐藤 駿斗(鶴岡工業)

●ジュニア女子ダブルス
一位 吉田 爽・花輪 祥子(山形西)

●ジュニア男子シングルス
一位 山本 祐貴・後藤 総飛(鶴岡工業)

●ジュニア女子シングルス
一位 吉田 爽・花輪 祥子(山形西)

●ジュニア男子ダブルス
一位 渋谷 光希・佐藤 駿斗(鶴岡工業)

●ジュニア女子ダブルス
一位 吉田 爽・花輪 祥子(山形西)

●ジュニア男子シングルス
一位 山本 祐貴・後藤 総飛(鶴岡工業)

●ジュニア女子シングルス
一位 吉田 爽・花輪 祥子(山形西)

●ジュニア男子ダブルス
一位 渋谷 光希・佐藤 駿斗(鶴岡工業)

●ジュニア女子ダブルス
一位 吉田 爽・花輪 祥子(山形西)

●ジュニア男子シングルス
一位 山本 祐貴・後藤 総飛(鶴岡工業)

●ジュニア女子シングルス
一位 吉田 爽・花輪 祥子(山形西)

●ジュニア男子ダブルス
一位 渋谷 光希・佐藤 駿斗(鶴岡工業)

●ジュニア女子ダブルス
一位 吉田 爽・花輪 祥子(山形西)

●ジュニア男子シングルス
一位 山本 祐貴・後藤 総飛(鶴岡工業)

●ジュニア女子シングルス
一位 吉田 爽・花輪 祥子(山形西)

●ジュニア男子ダブルス
一位 渋谷 光希・佐藤 駿斗(鶴岡工業)

●ジュニア女子ダブルス
一位 吉田 爽・花輪 祥子(山形西)

●ジュニア男子シングルス
一位 山本 祐貴・後藤 総飛(鶴岡工業)

●ジュニア女子シングルス
一位 吉田 爽・花輪 祥子(山形西)

●ジュニア男子ダブルス
一位 渋谷 光希・佐藤 駿斗(鶴岡工業)

●ジュニア女子ダブルス
一位 吉田 爽・花輪 祥子(山形西)

●ジュニア男子シングルス
一位 山本 祐貴・後藤 総飛(鶴岡工業)

●ジュニア女子シングルス
一位 吉田 爽・花輪 祥子(山形西)

●ジュニア男子ダブルス
一位 渋谷 光希・佐藤 駿斗(鶴岡工業)

●ジュニア女子ダブルス
一位 吉田 爽・花輪 祥子(山形西)

●ジュニア男子シングルス
一位 山本 祐貴・後藤 総飛(鶴岡工業)

●ジュニア女子シングルス
一位 吉田 爽・花輪 祥子(山形西)

●ジュニア男子ダブルス
一位 渋谷 光希・佐藤 駿斗(鶴岡工業)

●ジュニア女子ダブルス
一位 吉田 爽・花輪 祥子(山形西)

フォアの球持ちパワー 3%UP

DUORAの実力。

バックの弾きスピード 9%UP

NEW | デュオラ10 / ¥26,000+税 日本製 www.yonex.co.jp

*当社従来フレーム品との比較

山形県中学生新人大会
(2015・10・17 真室川町民総合体育館・真室川中学校)

●男子団体

- 一位 天童二中
- 二位 鶴岡二中
- 三位 山形七中
- 山形三中

●女子団体

- 一位 山形十中
- 二位 長井南中
- 三位 鶴岡一中
- 天童三中

●中学男子シングルス

- 一位 高橋 翔馬(白鷹中)
- 二位 五十嵐 光海(鶴岡一中)
- 三位 渡邊 大智(山形二中)
- 花輪 幸汰(天童一中)

●中学男子ダブルス

- 一位 大場 詩文・赤松大志吉(天童二中)
- 二位 堀 春樹・安孫子大佑(山形七中)
- 三位 若月雄一朗・伊藤 楓也(長井北中)
- 武市 成義・難波 悠作(鶴岡二中)

●中学女子シングルス

- 一位 庄司 晴香(天童三中)
- 二位 狩野さくら(天童一中)
- 三位 鈴木 育実(鶴岡五中)
- 原 舞華(天童三中)

●中学女子ダブルス

- 一位 井澤 未來・須藤ほか(天童二中)
- 二位 菅野 涼葉・加藤 綾菜(長井南中)
- 三位 齋藤 ゆき・白田 愛美(米沢二中)
- 石塚 夏美・富樫 晶那(鶴岡一中)

山形県高校新人大会
(2015.11.7.8 尾花沢市体育館・県立北村山高校体育館)

●男子学校対抗

- 一位 鶴岡工業
- 二位 山本学園
- 三位 新庄南

●女子学校対抗

- 一位 山形西
- 二位 山形城北
- 三位 山本学園

●男子ダブルス

- 一位 渋谷 光希・山本 祐貴(鶴岡工業)
- 二位 大島 千聖・鈴木 遊(山本学園)
- 三位 山口 紘和・渡邊凜太郎(新庄南)

●男子シングルス

- 一位 後藤 駿斗(鶴岡工業)
- 二位 渋谷 光希(鶴岡工業)
- 三位 山本 祐貴(鶴岡工業)

●女子ダブルス

- 一位 村山 可純・岡田 梓沙(山形城北)
- 二位 吉田 爽・花輪 祥子(山形西)
- 三位 長島 聖梨・名村 怜(山形城北)

●女子シングルス

- 一位 吉田 爽(山形西)
- 二位 花輪 祥子(山形西)
- 三位 村山 可純(山形城北)

ジャワ杯県高等学校大会
(2015・11・23 櫛引スポーツセンター)

●男子学校対抗

- 一位 山本学園
- 二位 鶴岡工業
- 三位 山形工業
- 新庄南高

●女子学校対抗

- 一位 山本学園
- 二位 山形城北
- 三位 山形西高
- 鶴岡北高

第32回山形県スポーツ少年団交流大会
(2015・11・23 小真木原総合体育館)

●6年生以下男子シングルス

- 一位 高貫 陽仁(ふじかけ)
- 二位 門脇 令(鶴岡城北)
- 三位 山科 陽翔(奥羽JBC)

●6年生以下男子ダブルス

- 一位 島貫 陽仁・高橋 直希(ふじかけ)
- 二位 山科 陽翔・金田 侑真(奥羽JBC)
- 三位 青柳 達也・大林 大河(山口)

●5年生以下男子ダブルス

- 一位 佐藤 直紀・小林 隼人(大山)
- 二位 小笠原 雄太・油井 颯飛(ふじかけ)
- 三位 奥山 雄貴・三浦 寛生(沼田)

●6年生以下女子シングルス

- 一位 遠藤 心夏(上山ジュニア)
- 二位 今田ひなた(奥羽JBC)
- 三位 志田 真律(立川)

●6年生以下女子ダブルス

- 一位 齋藤 桜・齋藤 梓(愛宕アイオ)
- 二位 原 環・田中 杏奈(米沢南部JBC)
- 三位 遠藤 舞奈・遠藤 心夏(上山ジュニア)

●5年生以下女子ダブルス

- 一位 伊藤 玲奈・佐藤 瑞姫(南部シャトル)
- 二位 清野 鈴香・齋藤 優菜(ふじかけ)
- 三位 森村 美友・永岡 由帆(山口)

ラケットショップ杯山形県中学生大会
(2016・1・23 山形県体育館)

●男子シングルス

- 一位 中川 楓磨(萩野中)
- 二位 伊藤 拓弥(山形北中)
- 三位 赤松大志吉(天童二中)

●男子ダブルス

- 一位 佐藤 勝大・山田 純也(山形二中)
- 二位 永壽 孝太・小松 廉和(鶴岡五中)
- 三位 上野 豪治・五十嵐 優太(鶴岡一中)

●女子シングルス

- 一位 鈴木 育実(鶴岡五中)
- 二位 土門 海音(立川中)
- 三位 岩田 祐依(山形十中)

●女子ダブルス

- 一位 梅津 夏美・富樫 昌那(鶴岡一中)
- 二位 石沢ひかる・山口 紗奈(長井南中)
- 三位 松田あかね・加藤 菜奈(天童山中)

県高校生あすなろ大会
(2016・2・6 山形県体育館)

●男子ダブルス

- 一位 菊地 椋・近藤 寛汰(山形中央)
- 二位 橋 洋司・川口 瑞生(山形東)
- 三位 五十嵐 圭・門口 洋人(上山明新館)
- 後藤 幸紀・矢口 啓悟(新庄神室産業真室川)

●男子シングルス

- 一位 奈良崎 慧大(山形市立商業)
- 二位 重野 慧大(米沢工業)
- 三位 佐藤 大星(南陽)

●女子ダブルス

- 一位 長澤 永実子・大塚 涼加(米沢東)
- 二位 手塚 陽佳・佐藤 瑠那(長井工業)
- 三位 山口 朱里・松本あずさ(九里学園)

●女子シングルス

- 一位 石沢 紗羅(米沢東)
- 二位 志田 美咲(寒河江)
- 三位 安彦みずき(新庄北)
- 鎌田 玲未(山形北)

山形県小学生シングルス大会
(2016・2・13 山形県体育館)

●1年生以下男子

- 一位 難波 瞳輝(致道)
- 二位 小林 祐希(立川)
- 三位 庄司 陽祐(天童市)

●2年生以下男子

- 一位 石沢 太一(ふじかけ)
- 二位 加藤 悠悟(長井JSC)
- 三位 菊地 悠悟(奥羽JBC)

●3年生以下男子

- 一位 佐藤 愛翔(大山)
- 二位 佐藤 廉時(いつき)
- 三位 若月 一朗(長井JSC)

●4年生以下男子

- 一位 今田 竜大(奥羽JBC)
- 二位 油井 颯飛(ふじかけ)
- 三位 島貫 壮陸(ふじかけ)

●5年生以下男子

- 一位 大場 世風(山口)
- 二位 難波 魁凌(致道)
- 三位 小林 隼人(大山)

●6年生以下男子

- 一位 門脇 令(鶴岡城北)
- 二位 島貫 陽仁(ふじかけ)
- 三位 大林 大河(山口)

●1年生以下女子

- 一位 高橋 心(米沢南部JBC)
- 二位 安在 悠羽(鶴岡城北)
- 三位 橋本 結菜(いつき)

●2年生以下女子

- 一位 山川 恵美(ふじかけ)
- 二位 原 愛(米沢南部JBC)
- 三位 石川 彩夏(立川)

●3年生以下女子

- 一位 榎本 美優(愛宕アイオ)
- 二位 吉田 芽依(上山ジュニア)
- 三位 松田 光歩(立川)



www.victorsport.com

- 4年生以下女子
 - 一位 佐々木美輝 (米沢南部JBC)
 - 二位 高橋 寧女 (米沢南部JBC)
 - 三位 佐藤 瑞姫 (南部シャトル)
- 5年生以下女子
 - 一位 遠藤 心夏 (上山ジュニア)
 - 二位 小野 輝利 (鶴岡JBC)
 - 三位 清野 鈴香 (ふじかけ)
- 6年生以下女子
 - 一位 志田 真倅 (立川)
 - 二位 今田ひなた (奥羽JBC)
 - 三位 太田 咲 (天重市)

東北大会

第52回東北高等学校体育大会 (2015・7・17～19 岩手県一関市)

- 男子団体戦 出場
- 女子団体戦 3位
- 男子個人戦ダブルス
 - 一位 工藤 歩・阿部 拓実
- 男子シングルス
 - 一位 工藤 歩
- 女子個人戦ダブルス
 - 一位 三浦 佑香・山口 実胡
- 女子シングルス
 - 二位 三浦 佑香

第70回国民体育大会東北ブロック大会 (2015・8・20～23 岩手県北上市 北上総合体育館)

- 成年男子 ブロック二位 (国体出場)
- 成年女子 ブロック二位 (国体出場)
- 少年男子 ブロック二位
- 少年女子 ブロック二位
- 第42回東北総合体育大会・第67回東北バドミントン選手権大会
(2015・8・20～23 岩手県北上市 北上総合体育館)

- 男女総合 二位
- 男子総合 一位
- 女子総合 三位
- 青年男子シングルス
 - 三位 田中 貴志
- 30歳男子シングルス
 - 一位 遠藤 保樹
 - 三位 伊藤 大
- 30歳男子ダブルス
 - 三位 遠藤 保樹・高橋 俊満
- 30歳女子ダブルス
 - 三位 坂東真由美・清嶋 夏希
- 40歳男子シングルス
 - 一位 神保 一寿
- 40歳男子ダブルス
 - 三位 富樫 宗・上林 英樹
- 40歳女子ダブルス
 - 三位 沼澤真理子・沼澤さゆり
- 50歳男子ダブルス
 - 三位 小関 勝也・丸山 勝美
- 50歳女子ダブルス
 - 二位 佐藤美代子・板垣 尚美

第21回東北小学生バドミントン選手権大会 (2015・10・10 スポカリン黒石)

- 6年生以下男子ダブルス
 - 一位 山科 陽翔・金田 侑真 (奥羽JBC)
- 6年生以下女子ダブルス
 - 一位 齋藤 梓・齋藤 桜 (愛宕テイオ)
- 5年生以下男子ダブルス
 - 三位 佐藤 直紀・小林 隼人 (大山)
- 4年生以下女子ダブルス
 - 一位 伊藤 玲奈・佐藤 瑞姫 (南部シャトル)
- 5年生以下男子シングルス
 - 二位 大場 世嵐 (山口)
- 4年生以下女子シングルス
 - 一位 遠藤 心夏 (上山ジュニア)
- 3年生以下女子シングルス
 - 三位 永岡 由帆 (山口)

全国大会

第33回全日本レディーズ選手権大会 (2015・7・23～26 富山市総合体育館)

- 都道府県対抗
 - 山形県 決勝トーナメント出場
 - クラブ対抗
 - ALLタイムモンズ 出場
- 全日本教職員バドミントン選手権大会
(2015・8・10～14 奈良県田原本町中央体育館)
- 40代男子シングルス
 - 上村 尚仁 ベスト8

第17回全国高等学校定時制通信制大会 (2015・8・17～20 小田原アリーナ)

- 男子団体 二回戦進出
- 女子団体 二回戦進出
- 男子シングルス
 - 鈴木 雅之 (霞城学園) 出場
 - 波辺 政尊 (鶴岡工業) 出場
- 女子シングルス
 - 町田 祐希 (鶴岡南) 二回戦進出
 - アトウィンクラ・シャメン (霞城学園) 出場

第50回全国高等学校体育大会 (2015・8・22～23 長崎県佐世保市)

- 男子個人戦ダブルス
 - 工藤 歩・阿部 拓実 出場
- 男子シングルス
 - 工藤 歩 出場
- 女子個人戦ダブルス
 - 三浦 佑香・山口 実胡 二回戦進出

第34回全日本ジュニアバドミントン大会 (2015・9・21～23 久喜市総合体育館)

- ジュニア男子ダブルス
 - 渋谷 光希・後藤 駿斗 (鶴岡工業) 二回戦進出
- ジュニア男子シングルス
 - 後藤 駿斗 (鶴岡工業) 出場
- ジュニア女子ダブルス
 - 吉田 爽・花輪 祥子 (山形西) 二回戦進出

ジュニア女子シングルス 村山 可純 (山形城北) 出場

- ジュニア新人男子シングルス
 - 五十嵐光海 (鶴岡一中) 出場
 - 花輪 幸汰 (天童一中) 出場
- ジュニア新人女子シングルス
 - 庄司 晴香 (天童三中) 出場
 - 鈴木 育美 (鶴岡五中) 出場

第70回国民体育大会 (2015・10・2～5 和歌山県岩出市)

- 成年女子 ベスト16
- 第32回全日本シニア選手権大会
(2015・11・20～23 福井県)
- 35歳以上男子シングルス
 - 遠藤 保樹 二位
- 35歳以上女子シングルス
 - 坂東真由美 二位
- 35歳以上女子ダブルス
 - 坂東真由美 ベスト8
- 55歳以上女子ダブルス
 - 佐藤美代子 二位
- 55歳以上混合ダブルス
 - 佐藤美代子 ベスト8
- 60歳以上男子ダブルス
 - 阿部 伸一 ベスト8
- 65歳以上男子シングルス
 - 武田藤一郎・鈴木 国男 三位
- 65歳以上女子シングルス
 - 勝木 章子 ベスト8
- 65歳以上女子ダブルス
 - 鈴木 正井 ベスト8
- 65歳以上混合ダブルス
 - 鈴木 国男・鈴木 正井 三位

第13回ジュニアグランプリ2014 (2015・11・21～22 仙台市)

- 男子 予選リーグ 一勝一敗
- 女子 予選リーグ 二敗
- 第24回全国小学生バドミントン選手権大会
(2015・12・23～27 北九州市)
- 男子団体 出場
- 女子団体 二回戦進出
- 6年生男子ダブルス
 - 山科 陽翔・金田 侑真 (奥羽JBC) 三回戦進出
- 6年生女子ダブルス
 - 大林 大河・青柳 達也 (山口) 出場
- 5年生男子ダブルス
 - 齋藤 梓・齋藤 桜 (愛宕テイオ) 三回戦進出
- 5年生女子ダブルス
 - 佐藤 直紀・小林 隼人 (大山) 出場
- 4年生女子ダブルス
 - 伊藤 玲奈・佐藤 瑞姫 (南部シャトル) 出場
- 5年生男子シングルス
 - 大場 世嵐 (山口) 出場
- 5年生女子シングルス
 - 遠藤 心夏 (上山ジュニア) ベスト8
- 4年生女子シングルス
 - 永岡 由帆 (山口) 出場

PRO FEATHER

PRO FEATHERは1羽から14枚しか取れない羽根を厳選し、徹底した品質管理の基に理想の飛びを追求した、専門店会こだわりのシャトルコックです。

GX
¥5,778 (5,350)
●第一種球拍適合品

FD
(fukui depo)
総代理店 株式会社 山口

飛びに応える究極のフォーム

平成 28 年度 山形県バドミントン協会主要大会計画

期 日				大 会 名	会 場
年	月	日	曜日		
28	4	10	日	全日本レディース選手権大会山形県予選会	山形県体育館
28	4	24	日	山形県高校春季選手権大会	山形県体育館
28	4	29	金	全国小学生ABC県予選会	山形県体育館
28	5	1	日	山形県総合選手権大会	小真木原総合体育館
28	6	4	土	若葉カップ山形県予選会	置賜総合学習プラザ
28	6	3~5	金~日	山形県高校総体	新庄市体育館・尾花沢市サルナート
28	6	11	土	全日本シニア選手権県予選	山形県体育館
28	6	18	土	山形県高校定時制通信制大会	酒田光陵高校
28	7	8~10	金~日	国体県予選会	米沢市営体育館・米沢工業高校
28	7	17	日	ジャワ杯県シニアMIX団体戦大会	鶴岡市羽黒体育館
28	7	22~24	金~日	山形県中学校総体	小真木原総合体育館
28	7	23	土	県小学生学年別選手権大会兼東北大会県予選会	山形県体育館
28	8	14	日	全日本ジュニア山形県予選会	県総合運動公園
28	8	28・9/3	日・土	さくらんぼ杯山形県レディース連盟大会	山形県体育館
28	10	2	日	山形県少年少女スポーツ交流大会	小真木原総合体育館
28	10	15	土	山形県中学校新人大会	天童市スポーツセンター
28	10	29~30	土~日	山形県高校新人大会	新庄市体育館
28	11	23	水	ジャワ杯県高等学校大会	櫛引スポーツセンター
28	11	23	水	山形県スポーツ少年団交流大会	新庄市体育館
28	12	24~25	土~日	バドミントンチャンピオンシップイン山形2016	山形県体育館
29	1	22	日	ラケットショップ杯山形県中学生大会	山形県体育館
29	2	4	土	山形県小学生シングルス大会	山形県体育館
29	2	26	日	山形県高校生あすなろ大会	山形県体育館
28	8	18~21	金~日	国体東北ブロック大会兼東北総合体育大会	青森県

※大会計画は広報誌作成時点のもので、日程・会場は変更となる場合もあります。

編集後記

平成27年度の東北総体は各選手の活躍で、近年にない輝かしい成果を収めることができました。また、同時に開催の国体の東北ブロック予選でも、2年生主体の高校男子や大学生で編成した成年男子もブロック突破にもう一步のところでの惜敗であり、今後に手ごたえを感じさせる試合内容でした。

この成果は、参加した個々の選手の熱意とそれを支える家族や職場など周りの理解の賜物であり、選手だけでなく、関係者にとっても本当にうれしい知らせとなったことと思います。

こうした選手の活躍に加え、五十嵐選手や遠藤選手などナショナルメンバ―に選ばれた選手の活躍が、県のバドミントンプレーヤーや関係者にとっても励みとなり、平成29年度山形県開催のインターハイなど全国大会に向けての選手強化や普及拡大につながっていくことを心から願っています。

広報委員長 高橋耕太郎